

平成29年度宇和島市教育委員会における主要な施策について

1. 学校環境整備

(1) 学校ICT環境整備

ICTを効果的に活用することにより、学習内容をより分かりやすく説明することが可能となるとともに、児童生徒の学習意欲や理解もより深まると思われる。

また、校務を迅速かつ確実に実施できるようなソフトを導入することにより、教職員が児童生徒に関わる時間が確保でき、より子どもに寄り添った支援や指導が可能になると思われる。

さらに、ICTを活用した、分かり易い授業を行う為のタブレット端末やデジタル教科書、プロジェクター等の導入も順次進めながら、それに併せて教員のICT活用指導力向上も求められている。

①ソフト面

- デジタル教科書整備
- 教職員のICT授業等の質の向上
- 校務支援用ソフトの検討

②ハード面

- プロジェクター整備

(2) 学校空調整備

近年の気温上昇により、夏場の気温もかなり高温になり、校舎（教室内）の気温もかなり高く、過酷な状況での授業が行われているため、空調整備により、安全・安心な教育環境につなげることができる。

(3) 健全育成と不登校対策

不登校に陥らないように個別の家庭訪問や支援等を強化しなければならない。そこで、スクールソーシャルワーカーの増員により、不登校や社会的不適応に陥る児童生徒の家庭内の要因分析と対策について一層強化する必要がある。

- スクールソーシャルワーカーの増員

2. 子育て支援対策（総合戦略事業等）

（1）教育扶助（就学援助費）の拡充

近年、子どもの貧困問題が生じており、より公平な教育を提供するため、生活困窮世帯に配慮する必要がある。そこで、準要保護認定基準の拡充により、より多くの生活困窮世帯を対象とし、また、扶助対象費目も拡大することで、生活困窮世帯に配慮し、より公平な教育を提供することができる。

（2）うわじま土曜塾（公設無料塾）の実施

諸事情により、家庭での学習が困難であったり、学習習慣が十分に身につけていない児童生徒が存在する。そこで、家庭学習が困難、学習習慣が十分に身につけていない児童生徒に対し、学習の場を提供するとともに学習支援を実施することで、児童生徒の学習意欲や学力の向上を図り、児童生徒の健全育成を図る必要がある。

（3）学校給食費負担軽減

給食費の補助の実施に対しては70%近くの保護者が満足しているものの、経済的な負担軽減を実感している保護者は50%に満たない状況となっている。単年ですぐに効果が計れるものではないため、長期的に支援を行い検証をしていく必要がある。そこで、家庭の経済的な不安が子育てに影響を及ぼすことがないように給食費の一部補助を継続して実施し、経常的に必要となる費用の負担を軽減することにより、安心して子育てができるよう家庭環境整備の支援を行っていく必要がある。

吉田地区小学校適正規模・適正配置意見交換会概要

保護者意見交換会（11月～12月実施）

※各校ともに学年毎等の小グループに分かれて意見交換を実施

小学校	開催日	参加者	意見内容（概要）	
			統合への賛成意見	統合への反対意見
吉田	12月1日	29名	<ul style="list-style-type: none"> ・統合に反対する理由がない。 ・津波に対して安全な場所への新校舎建築。 ・統合の場合の立地場所・通学手段を示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4グループ全て賛成・概ね賛成という意見であった。 ・通学手段確保や新校舎建築等について望む意見あり。
喜佐方	11月30日	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・複式学級の不安。 ・競い合う場がない。 ・1学年に女子1人では活動が制限される。 ・吉田地区が全て集まると2クラスできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1つのグループは今のままがよいという意見であったが、他の5グループは適正規模が良い・統合は致し方ないという意見であった。 ・統合の場合は、スクールバス導入、安全な場所への新校舎建築を望む意見があった。
立間	12月9日	24名	<ul style="list-style-type: none"> ・複式になるなら統合は仕方ない。 ・吉田の全小学校で統合すべき（ただし、吉田小への統合には津波の危険性のため反対） ・通学手段の確保が必要。 ・統合の場合の立地場所・通学手段を示してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3つのグループは賛成・概ね賛成の意見であり、残り1グループも反対の意見は特になかった。
玉津	11月11日	29名	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数では競争心がわかない。 ・スクールバス導入により賛成意見が増える。 ・少人数では学年に合った活動が困難。 ・複式指導は、先生の負担が大きい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1つのグループは概ね賛成の意見が多かった。1つのグループからは反対意見が多くてだが、他の3グループは反対の意見は目立たなかった。

（注）奥南小については1月12日開催予定。

吉田地区適正規模・適正配置スケジュール

内容	12月	1月	2月	3月	4月
方針検討(事務局)					
教育委員会協議					
方針決定(教育委員会)					
市長協議					
議長協議					
方針決定					
議会報告					
保護者説明会					